



たいら行雄 県議会 ニュース

日本共産党



発行／日本共産党鹿児島県議団 2022年1月16日号 (No.15)
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
TEL/FAX 099-286-3977 E-mail kengidan@jcp-kagoshima.com

ホームページ

Facebook



街頭から政策を訴えるたいら行雄県議

ごあいさつ 県議会議員 たいら行雄

新年あけましておめでとうございます。
今年も、新型コロナウイルス感染症も落ち着きを見せる中で新年を迎えましたが、年末・年始の人流の拡大と、新たなオミクロン株の発生によって、全国的に感染が急拡大しています。
一刻も早くコロナ禍の状況から抜け出し、コロナ以前の生活に戻れることを心から願っています。
今年一年が、皆様にとって良い一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

12月議会 報告

375億円余りに上るR3年度12月補正追加予算

生活苦の家庭や農家などに手厚い支援を求めました！

12月議会の閉会日（12/20）に「令和3年度鹿児島県一般会計補正予算（第10号）」が急遽提案されました。その内容は、総額で375億9,500万円という巨額の予算を『新型コロナウイルス感染症対策』や『生活福祉資金貸付補助事業』、『鳥インフルエンザ防疫対策』のほか、奄美諸島を中心に被害が広がる『海岸漂着物（軽石）対策』などの緊急性のある事業に、総額のわずか1割余りの48億3,700万円が計上された一方で、不要不急の大型公共事業等を含む『公共事業関係』に、総額の何と9割近い327億5,900万円という巨額の予算が計上されたものでした。

このような内容の補正予算に反対の立場から、たいら県議は「年度末を間近に控えたこの時期に、経済効果を目的として不要・不急の大型公共事業に貴重な税金を注ぎ込むことよりも、いま本当に行なうべきは、新型コロナウイルス感染症によって生活が苦しくなった方々や、サツマイモ基腐病の発生に苦しむ農家の方々などへの手厚い支援など、いまこの時を乗り切っていただくための緊急対策事業を繰り返し講じることではないでしょうか！」と強く訴え、反対討論を行ないました。

しかし採決の結果、共産党以外の全ての会派が賛成し、原案通り可決されました。

2021年県議会第4回定例会の議案についての各会派の態度

○賛成・採択 ×反対・不採択 △継続		共産	自民	県民連合	公明	無所属		議決結果
						A	B	
議案	令和2年度鹿児島県歳入歳出決算について認定を求める件	×	○	○	○	○	○	認定 原案可決
	鹿児島県手数料徴収条例の一部を改正する条例制定の件	×	○	○	○	○	○	
	県道路公社の有料道路事業に係る国土交通大臣の許可事項の一部変更について決議を求める件（県道指宿鹿児島インター線の工事予算と料金徴収期間の一部変更）	×	○	○	○	○	○	
	令和3年度鹿児島県一般会計補正予算（第10号）	×	○	○	○	○	○	
上記以外の人事同意議案を含む17件の議案		全会一致で認定・原案可決・承認・同意						
主な請願・陳情	令和4年度私立学校運営費補助金等の拡充について 紫尾山系の風力発電建設計画に関わる陳情書（1項） 藤川地区の風力発電施設建設計画に関する陳情書（4項）	全会一致で採択						
	伊佐市への特別支援学校設置及び県全体の特別支援学校の教育環境の改善に向けた見直し等についての陳情書	○	△	○	△	○	○	継続
	鹿児島県議会議員の政務活動費の領収書等の議会ホームページでの公開等を求める陳情	○	△	○	○	○	○	
	重度心身障害者医療費助成制度の現物給付（窓口無料）を求めることについて	○	△	○	○	○	○	